

(別表第1の4)

事業所名 グループホーム微笑の家

## 目標達成計画

作成日：平成 22年 7 月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けに取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	1	開設時からの理念の為、理念が大きく、ケアの実践の振り返りに結びつきにくく、年度目標をサブ理念としているが、実践の確認につながっていない。	地域密着型サービスの意義を踏まえ、地域を意識した理念を再構築し管理者と職員が常に共有実践できる内容とします。	・毎月目標達成しやすい月間目標を立て見え易い所に掲示し、適宜実践できているか確認する。 ・地域の関わりや交流に主眼を置き、全体会等を通して理念を作り変える。	6 か月	
2	33	利用者は全体的に重度化してきており、以前にターミナルケアの実例はあるが、看取りの経験のある職員や看護師が少なくなっている。	事業所の対応力の変化を意識し、職員の力量を把握した上で職員全体で率直に話し合い、支援の見極めを行います。家族や医療との連携を図りながら、お互い不安のない様チームとして支援に努めます。	・看護師を中心とした学習会等内部研修を計画的に実施し、緊急時対応等の訓練をする。 ・職員の資質や意識の向上を目し、外部研修や受講を勧めシフトの調整等支援していく。	6 か月	
3	4	運営推進会議では報告や情報交換は出来ているが、検討のままで返答が不十分であったり、実行出来ていないものがある。	会議での話し合いや意見に対しては必ず経過説明を行い、参加者との信頼関係を深める様に努めます。	・会議の場での返答や説明が出来ない時は経過報告等で次回には返す様にする。 ・検討中の施設を利用しての健康チェックや、介護教室等の開催の日程を決めて実行する。	6 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。